

# 令和6年能登半島地震による被害への TEC-FORCE派遣後の活動報告会

---

令和6年3月11日(月)

中部地方整備局

# 被災状況調査 砂防班・河川班

被災状況調査 砂防班①-4(班長)

中部地方整備局

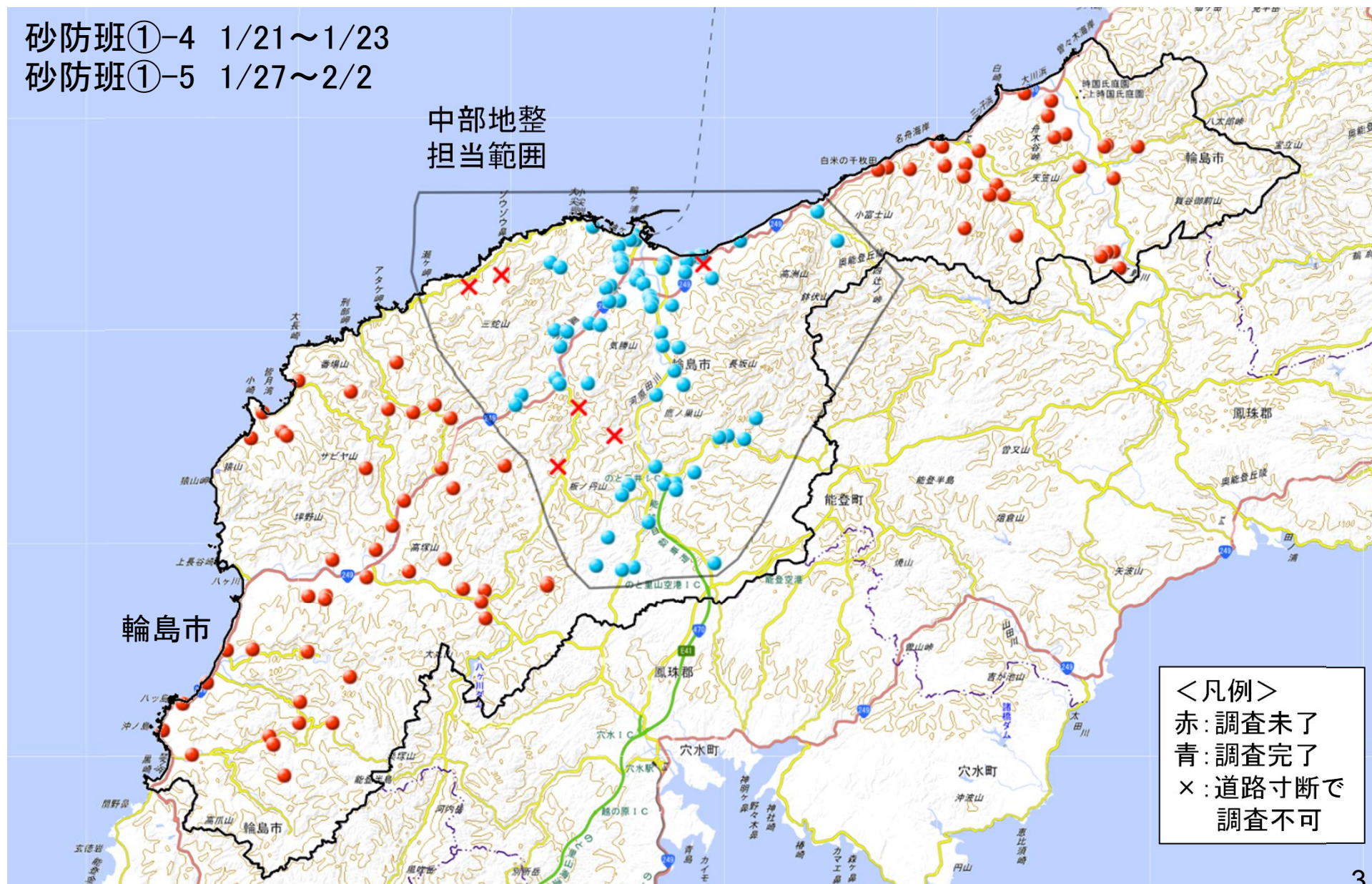
河川部 河川計画課 市川 東大

# 被災状況調査 砂防班

砂防班①-4 1/21~1/23

砂防班①-5 1/27~2/2

中部地整  
担当範囲



# 被災状況調査 砂防班



事前打ち合わせ



現地での聞き取り



斜面崩落による道路途絶



徒歩による移動



調査実施



調査実施



調査実施



ドローンによる概略調査

# 被災状況調査 砂防班

土砂災害危険箇所等緊急点検要領(案)[H20.02.18版] 様式-1.2.3(2)  
急傾斜地・地すべり地・崖地の点検表(緊急調査)

(箇所番号 1-83480 )

◎スケッチ、地形図等(危険箇所カルテのスケッチ、地形図を活用して記載、保全対象に被害が認められた場合には、その状況も記載すること)



◎現地写真(危険箇所カルテと同アングルのものが望ましい。新しい変状があった場合にはその写真も貼付すること)



土砂災害危険箇所等緊急点検要領(案)[H20.02.18版] 様式-1.2.3(2)  
急傾斜地・地すべり地・崖地の点検表(緊急調査)

(箇所番号 1-83480 )

◎現地写真(危険箇所カルテと同アングルのものが望ましい。新しい変状があった場合にはその写真も貼付すること)



## 調査報告書(急傾斜)

土曜日（AM 8：25）の珠洲市役所で現場状況の確認をした後に現地調査を開始



# 被災状況調査 河川班

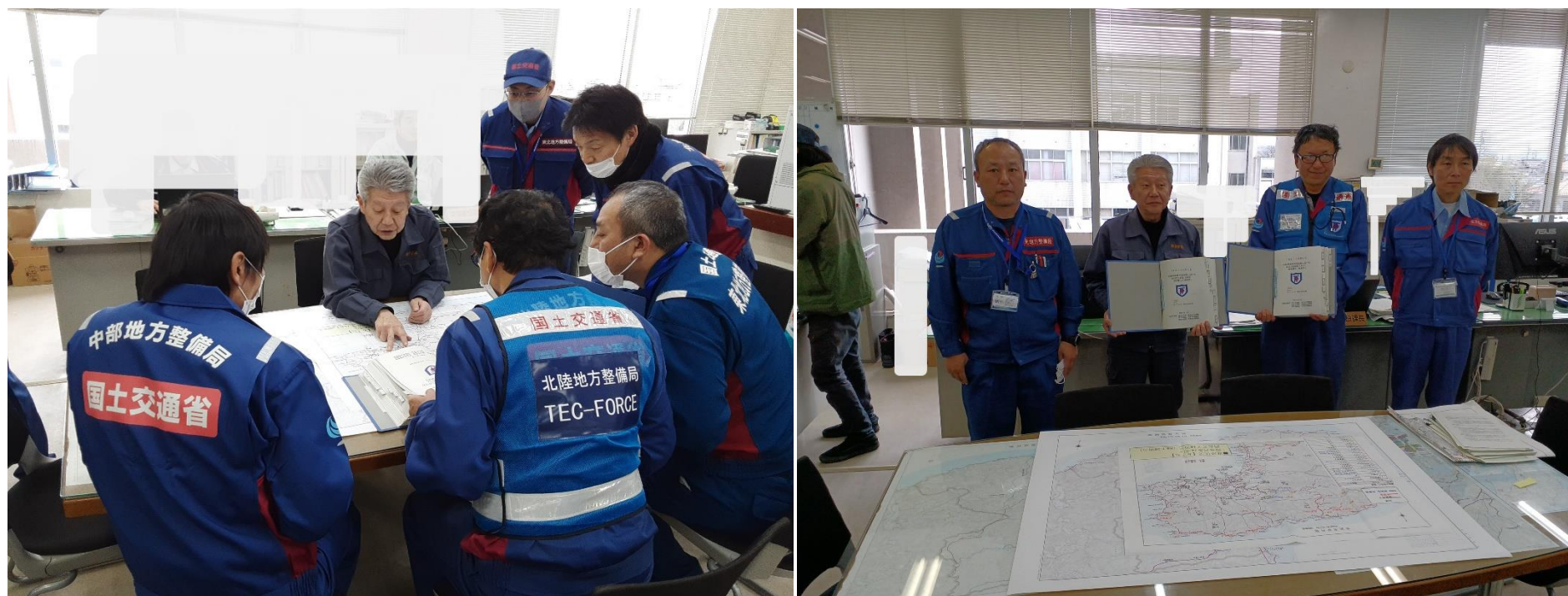


携帯電話のグーグルマップで状況確認





## 珠洲市長へ北陸地整・東北地整・中部地整 合同で手交



# 多機能車両『コスモス』による テックフォース支援

応急対策班(トレイ支援車)

令和6年3月11日



 技建開発株式会社 技術部 設計課 三浦 千佳

# 多機能車両『コスモス』の開発

## 女性技術者の思い

- ・「現場でも気兼ねなくお手洗いを使いたい」
- ・「大きい車だと運転が不安・・・」
- ・「着替え等ができるスペースがあったらいいな」



## 女性にとって「嬉しい」がたくさんつまった多機能車両



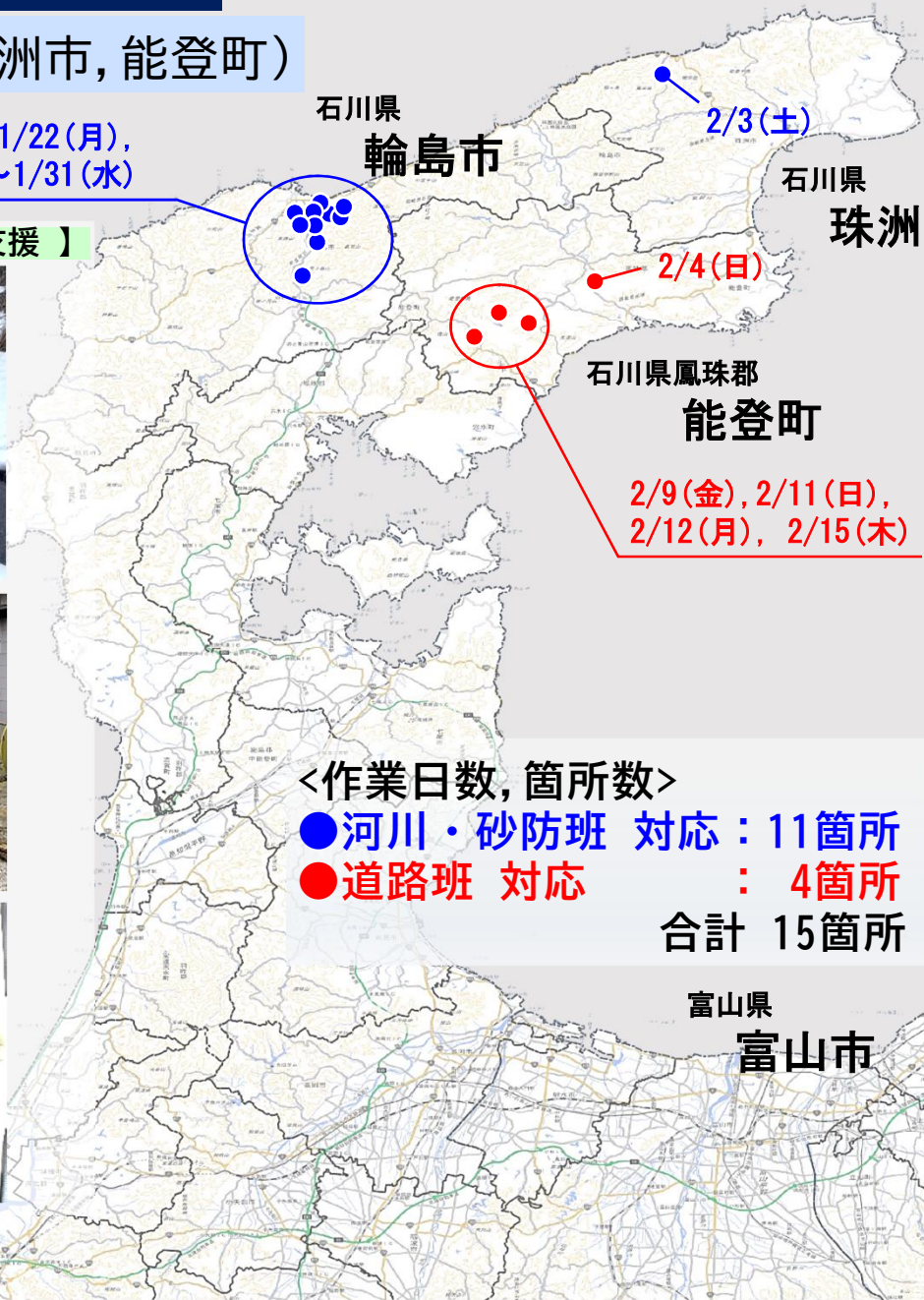
- ・トイレ機能、鏡付きのパウダースペース  
手洗い場を完備
- ・広々とした快適な車内空間
- ・誰でも運転しやすいコンパクトな車種と  
充実した安全機能
- ・災害発生時にも使用可能

# テックフォース派遣支援

## 作業箇所(輪島市, 珠洲市, 能登町)

1/20(土), 1/22(月),  
1/28(日)~1/31(水)

【多機能車両を用いたトイレ支援】



【発注者への説明状況】



【テントによるトイレ設営】



# 多機能車両『コスモス』の優位性

- ・ポータブルトイレは汲み取りが不要で紙おむつと同様の処分が可能。
- ・排せつ物の処理に遠くまで移動する必要がなく、作業性に優れ経済的。
- ・ポータブルトイレは匂いが残らず快適性に優れる。

# 結びに

被災地のトイレを圧迫しない

**「自己完結型の支援」**の重要性

『コスモス』だからこそ出来た支援

建設コンサルタントで働く一員として、  
世の中の役に立ちたいと思い、**女性技術者として  
出来る提案**は何かと日々考えながら働いています。

この業界により**多様性のある取り組み**が  
広がっていく事を望んでいます。

# 被災状況調査 道路班

---

被災状況調査 道路班①-8(班長)

中部地方整備局

飯田国道事務所 竹内 秋広

# 被災状況調査 道路班

道路調査班は、第1～8陣まで  
1/3～2/25の間**50日間**(1/23～1/26雪で中止)  
隊員:計**180人**が道路調査班で活動

宿泊地から現地までの移動時間が  
約**2～4時間**かかる為、1日の活動は、  
現地調査か内業のどちらかに制限。

前日の天気予測(雨・雪)で現地調査  
を決定していたが、最終、道路班8陣  
は天気予報が雨天続きのため、少雨  
でも調査実施。

可動日50日のうち、24日が現地調査  
を実施。

1～5班 **延べ250日**で現地調査実施は  
**延べ87日(35%が現地調査)**

1日現地調査後、2日で資料作成した状況





# 被災状況調査 道路班（橋梁の被災状況）



橋台背面が沈下  
(40cmの段差)

珠洲市道676号線(旧国道249号)  
鵜飼大橋の損傷、橋側歩道橋の落橋



橋側歩道橋の落下した橋桁(上流側)

# 被災状況調査 道路班（道路の欠損）



珠洲市道 道路の損壊状況  
（盛土部が崩落委）

## 2月25日、3回目の被災状況調査の結果を報告



最終報告で、中部地整調査分計61路線495力所の調査結果を報告。  
(第3回のみ:19路線170力所)

### 泉谷珠洲市長のコメント

「多くの箇所を調査をありがとうございます」、  
「復旧に向けこれからが大変であり、早く復旧  
できるよう今後も協力をお願いしたい」



# 市町管理道路のとりまとめ連絡班

市町管理道路のとりまとめ連絡班①-2(隊員)

中部地方整備局

道路部 計画調整課 大鷲 浩己

# 市町管理道路のとりまとめ連絡班①

【機密性2】

20240311\_応援対策本部総合対策班\_報告会用\_1年保存

- 速やかな復旧に向け、1月6日から通行可能調査に着手。
- 輪島市では、中部ほか3地整延べ約1千人が19日間で調査・とりまとめを実施。
- 1月28日、坂口輪島市長に調査結果を手交。  
『一日も早く復興できるように活用させていただく』と、ご発言。



# 市町管理道路のとりまとめ連絡班②

【機密性2】

20240311\_応援対策本部総合対策班\_報告会用\_1年保存

＜大屋＞ 路線名：市道2036



＜輪島＞ 路線名：市道4092



＜大屋＞ 路線名：市道2-49



＜輪島＞ 路線名：市道1036

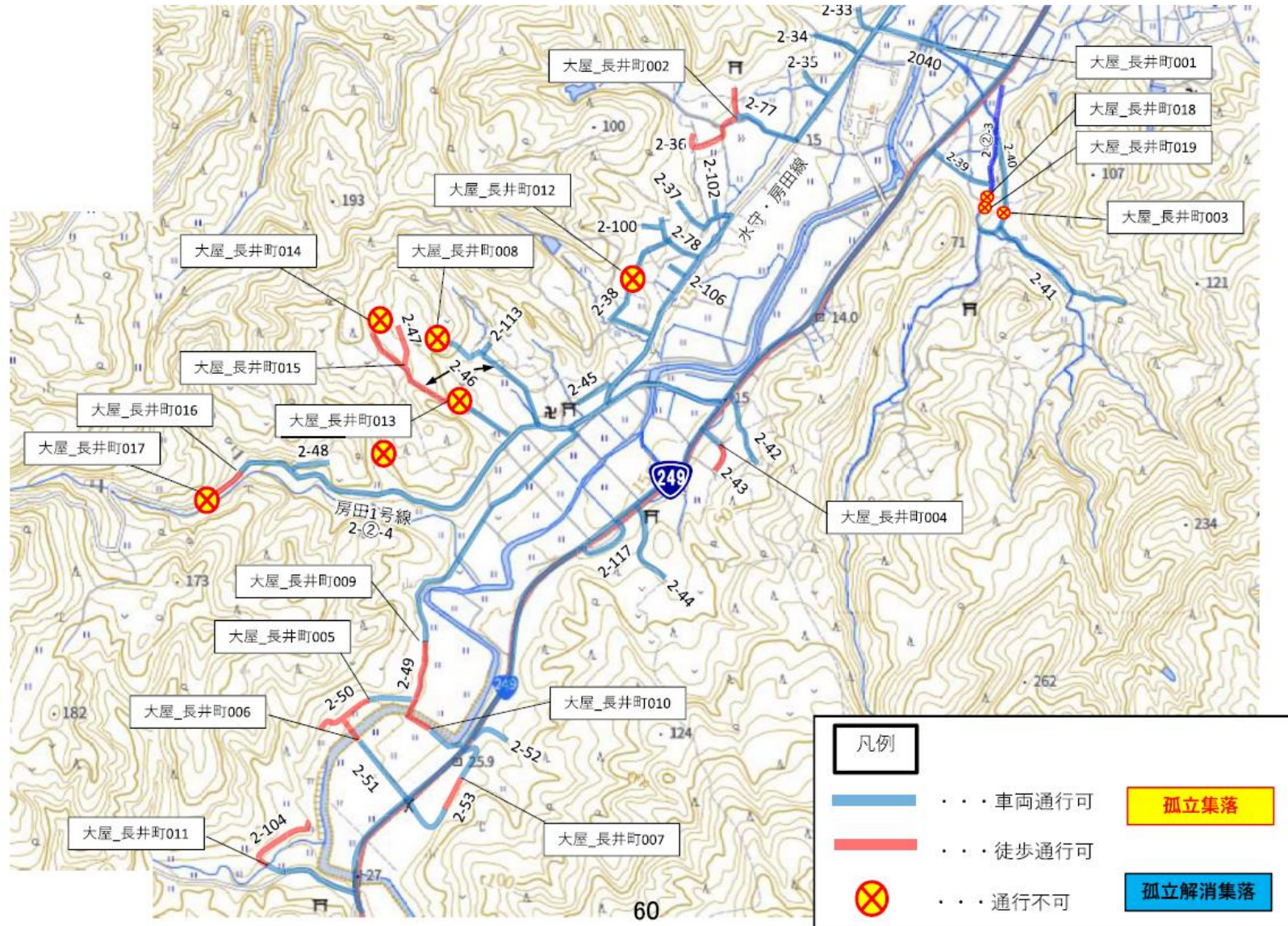


# 市町管理道路のとりまとめ連絡班③

【機密性2】

20240311\_応援対策本部総合対策班\_報告会用\_1年保存

- 調査を実施した、922区間のうち、324区間・489カ所で被災を確認。
- 調査成果は、北陸地方整備局のホームページで公表。



# 情報通信班(北陸情通支援)

情報通信班②(班長)

中部地方整備局

企画部 情報通信技術課 石浦 寛朗



# 【能登半島地震】情報通信班による北陸情通支援

令和6年 能登半島地震へのTEC-FORCE派遣として、情報通信班において北陸地方整備局 情報通信技術課への支援を実施しました。

日時・場所：令和6年1月19日（金）～25日（木）  
北陸地方整備局（TEC-FORCE総合司令部内）

隊員：情報通信技術課 課長補佐、電気係長（2名）

内容：被災現場の映像伝送、被災電通施設の復旧、等の支援



北陸地整 災対本部



打合せ



内業



被災現場の映像伝送の確認



へり映像の確認



後任の四国地整へ引継ぎ

# 【能登半島地震】北陸情通支援の主な取り組み

## ① 被災現場の映像伝送

→ 現地映像伝送装置の有人運用から**無人運用への移行**

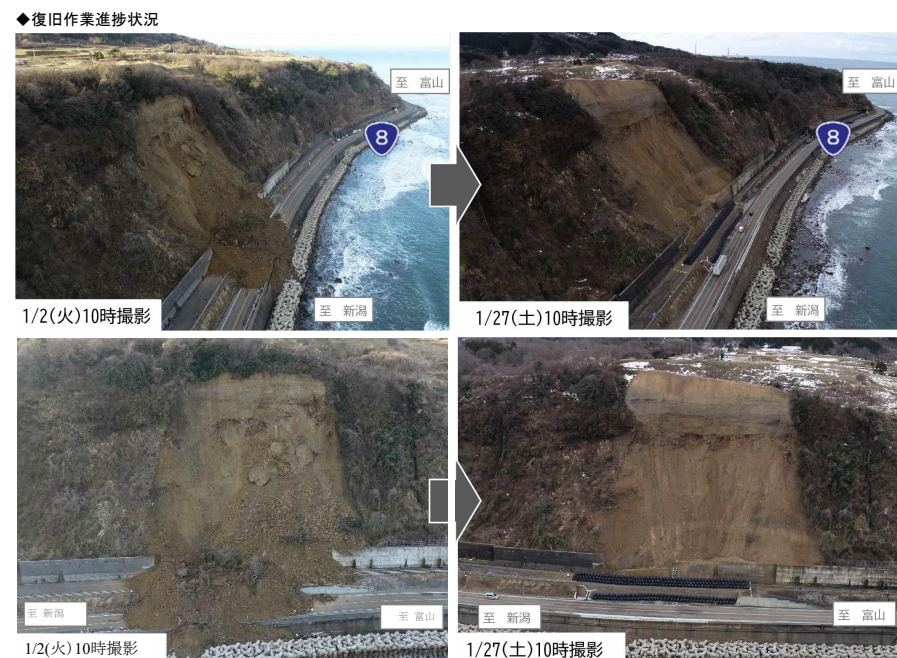
## ② 被災電通施設の復旧

→ 本省～整備局 光ファイバ回線（日本海ルート）の**早期仮復旧**



【事例】被災現場の映像伝送

※北陸地方整備局 令和6年3月1日 記者発表資料（抜粋）



【事例】被災電通施設の復旧

※高田河川国道事務所 令和6年1月27日 記者発表資料（抜粋）

## 【能登半島地震】北陸情通支援のまとめ（感想）

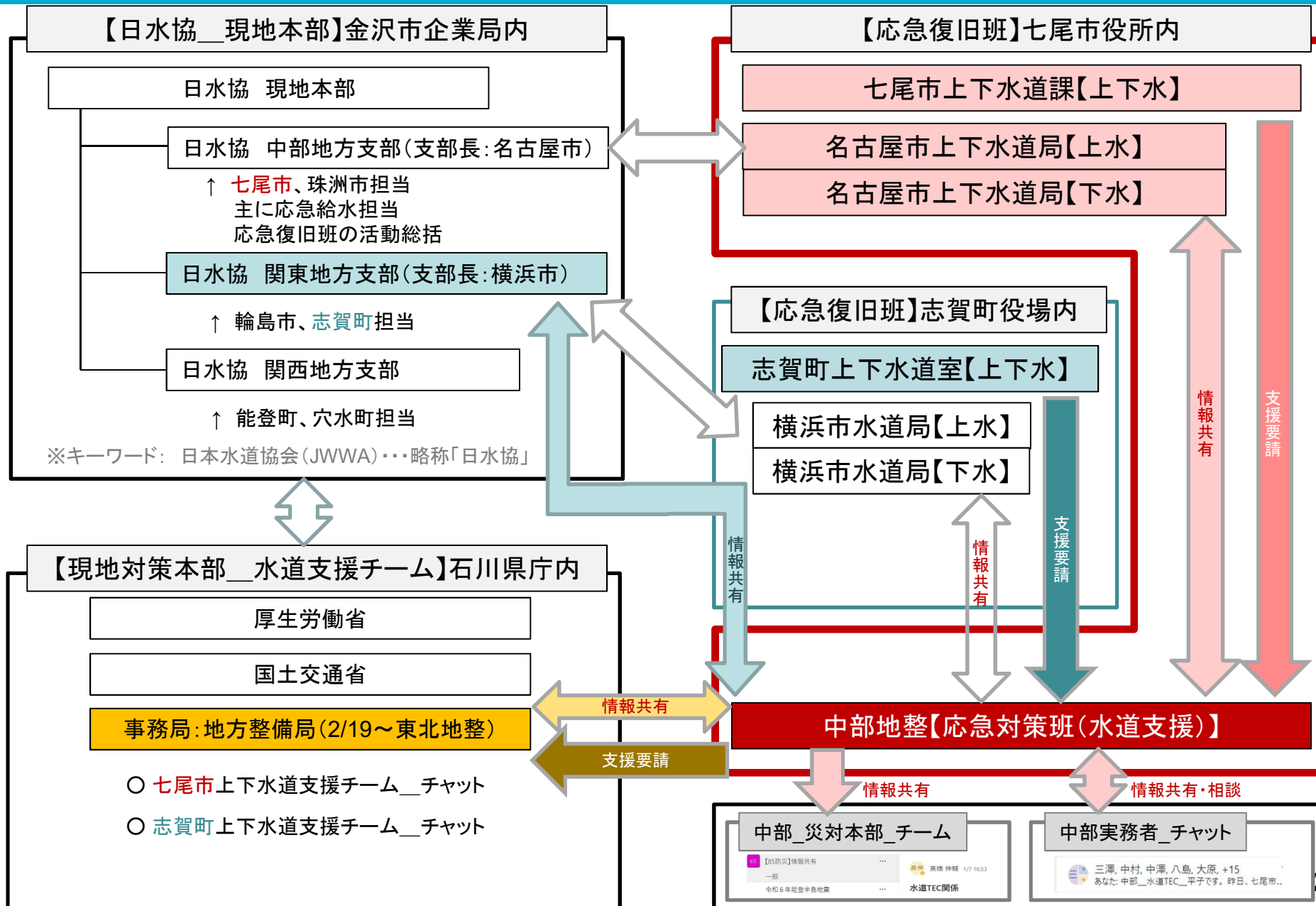
- 先方の災対業務に入り込むことの難しさを実感。  
→ 受援側となることを想定して、**支援受入れの事前計画**が必要。
- 北陸地整と本省の**仲介役**となる場面が多く、双方から重宝いただいた。
- ロジや不在期間を支えていただいた皆様に感謝。

ご清聴ありがとうございました。

# 応急対策班 上下水道支援班

応急対策班 上下水道支援班⑧(班長)  
中部地方整備局  
河川部 地域河川課 山田哲士

# 関係相関図 (2/19～) ※七尾市と志賀町追加+上下水一体支援



# 令和6年能登半島地震 直轄対応状況【上下水道技術支援】

## 中部地整 七尾市・志賀町 令和6年2月23日（金）日報

### 【2月23日（金）の活動内容】

AM：【七尾市】名古屋市及び支援自治体と打合せ（上水）、七尾市・志賀町へ状況確認（支援要請なし）

PM：【志賀町】横浜市と打合せ（上水は3月4日を目処に作業終了予定、下水は2月末を目処に作業終了予定）、七尾市和倉地区漏水調査及び配水管修繕工事状況の確認（上水）

### 【2月24日（土）の活動予定】

【七尾市】名古屋市及び支援自治体と打合せ（上水）、七尾市へ状況確認

【志賀町】志賀町上下水道及び支援自治体と打合せ、志賀町へ状況確認、横浜市と打合せ（上水・下水）



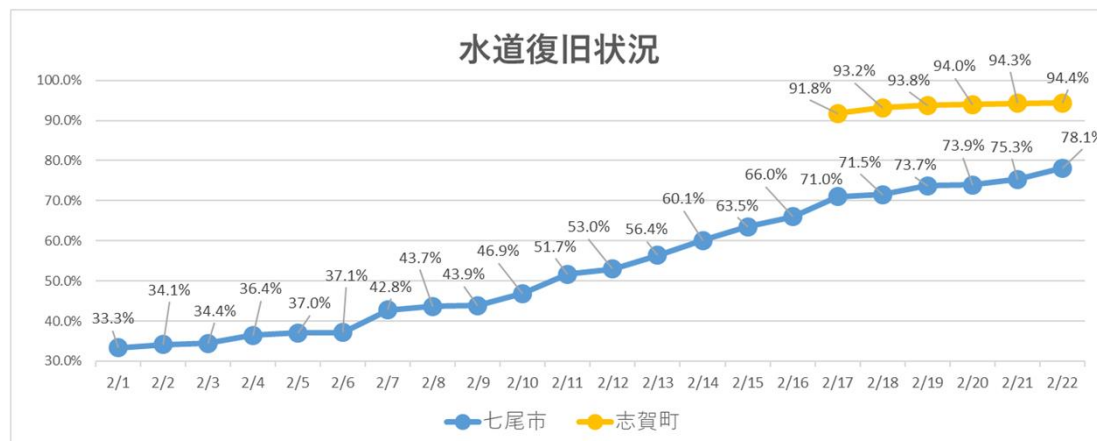
【七尾市】  
名古屋市及び支援自治体と  
打合せ（上水）



【七尾市】  
和倉地区配水管修繕工事状況  
の確認（上水）



【志賀町】  
上下水道室へ状況確認  
（七尾市拠点から）



# 令和6年能登半島地震 直轄対応状況【上下水道技術支援】

## 中部地整 七尾市・志賀町

令和6年3月4日(月)日報 【機密性2】  
 20240311 直轄対策本部総合対策研 報告会用 1年保存

### 【3月4日(月)の活動内容】

七尾市上下水道課長、建設部長、七尾市長へ撤退挨拶、名古屋市上下水道局へ撤退挨拶、和倉地区復旧工事現地確認、志賀町長へ撤退挨拶、現地対策本部引継ぎ

### 【3月5日(火)の活動予定】

AM：日本水道協会打ち合わせ PM：現地対策本部での内業



【七尾市】  
七尾市長へ撤退挨拶



【志賀町】  
志賀町長へ撤退挨拶



【現地対策本部】  
四国地方整備局と引継ぎ



## ○道路警戒の優先順位調整事例

### (課題)

山間部等の道路啓開の優先順位が低い箇所で、水道管等が被災した場合に、水道復旧に遅れが生じていた。

### (調整後)

水道早期復旧のために、上下水道TEC-FORCEが間に入り、道路部局等との調整を行うことで、道路啓開を早期に進めることを実現した。



市、日本水道協会との合同  
打合せの様子(輪島市)



道路啓開、水道管復旧状況(輪島市町野町)



# 上下水道TEC-FORCE 課題調整事例

## ○待機支援車2台の設置(道の駅 輪島)

### (課題)

東京都が輪島市での水道支援を行うにあたり、金沢市からの通勤時間が生じることで、十分な作業時間の確保ができない。

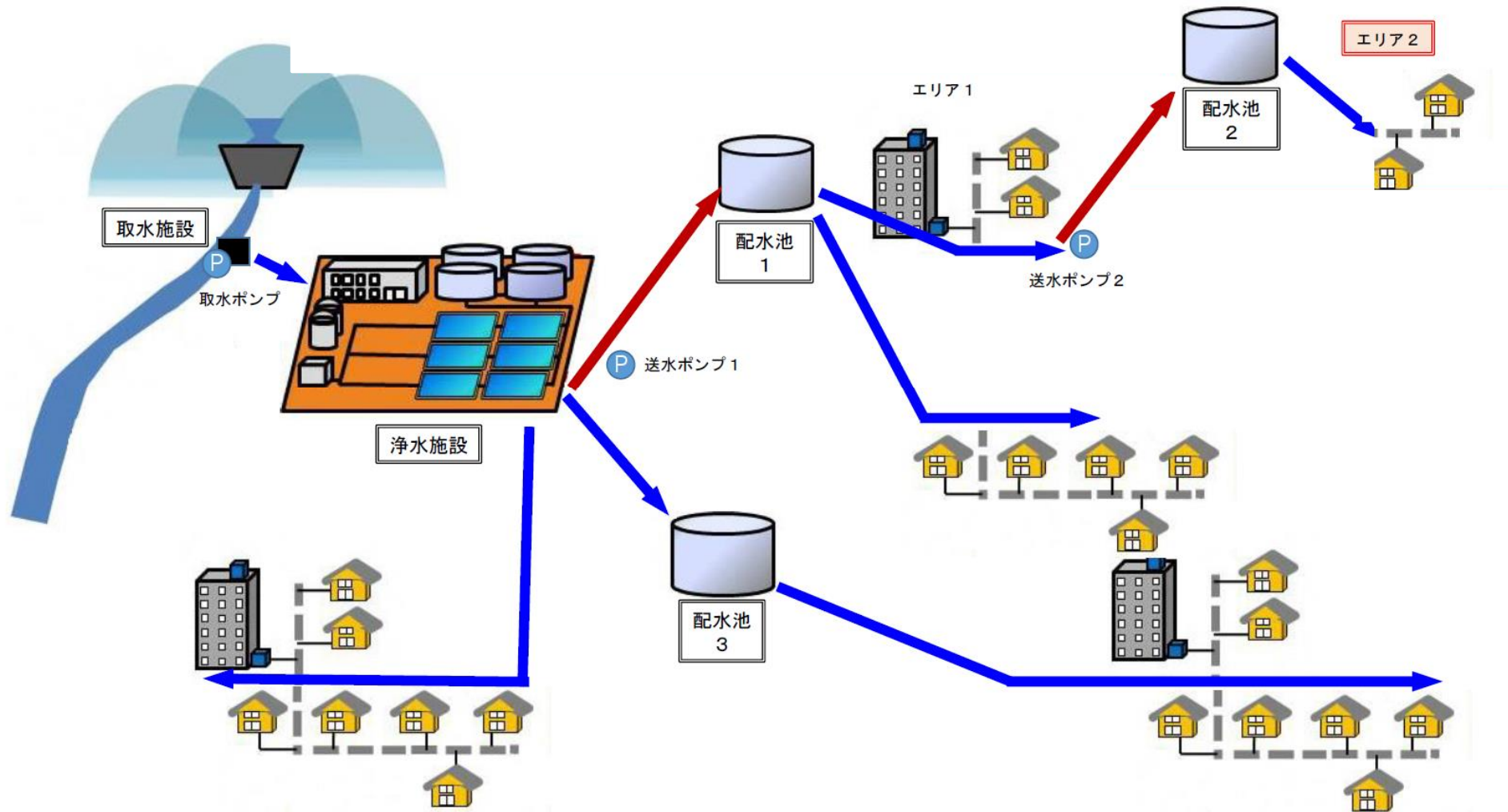
### (対応状況)

宿泊場所にも活用可能な待機支援車について、設置候補地の現況把握や受け渡しに関して、日本水道協会と調整を行い、待機支援車の早期設置を実現した。



待機支援車設置状況(道の駅 輪島)

# 水道の応急復旧について



# 応急対策班(機械班)

---

## 中部地方整備局

# 照明車の派遣状況（主な派遣場所）

【機密性2】

20240311\_応援対策本部総合対策班\_報告会用\_1年保存

- 北陸地方整備局の道路啓開作業の支援として、照明車5台（実稼働3台）を派遣
- 1月4日から1月31日にかけて延べ35社を派遣



班名	派遣事務所	派遣会社名	派遣期間	
応急対策班（照明支援）①	中部技術	若築建設(株)	1/4~1/10	
		岐建(株)	1/4~1/10	
		山旺建設(株)	1/4~1/10	
		東亜建設工業(株)	1/4~1/10	
(株)山辰組	中部技術	中日建設(株)	1/10~1/16	
		徳倉建設(株)	1/9~1/16	
		(株)新井組	1/9~1/16	
		(株)クボタ	1/10~1/16	
シブキヤ建設(株)	岐阜国道	大林道路(株)	1/16~1/21	
		(株)市川工務店	1/16~1/22	
		岐建(株)	1/16~1/22	
		(株)松野組	1/16~1/22	
中部技術	中部技術	加藤建設(株)	1/15~1/21	
		長坂建設興業(株)	1/16~1/22	
		(株)近藤組	1/15~1/21	
		(株)佐藤渡辺	1/16~1/22	
応急対策班（照明支援）④	豊橋河川	東海興業(株)	1/21~1/23	
		沼津河川国道	白幸産業(株)	1/22~1/23
	多治見砂防国道	(株)藤本組	1/21~1/28	
		静岡国道	鈴与建設(株)	1/22~1/23
	高橋建設(株)	北勢国道	高橋建設(株)	1/22~1/23
			日本ハイウェイサービス(株)	1/21~1/23
	(株)美将建設	北勢国道	(株)美将建設	1/21~1/23
			岡田工業(株)	1/21~1/23
元建建設(株)	浜松河川国道	元建建設(株)	1/22~1/23	
応急対策班（照明支援）⑤	豊橋河川	東海興業(株)	1/26~1/31	
		沼津河川国道	白幸産業(株)	1/27~1/31
	静岡国道	鈴与建設(株)	1/27~1/31	
		高橋建設(株)	1/27~1/31	
	(株)鈴恭組	浜松河川国道	(株)鈴恭組	1/26~1/30
			(株)若杉組	1/26~1/30
	正光建設(株)	紀勢国道	正光建設(株)	1/26~1/30
	ユウテック(株)		ユウテック(株)	1/27~1/31

# 高度技術指導班 港湾班

高度技術指導班 港湾班①(班長)

中部地方整備局

名古屋港湾空港技術調査事務所

企画調整課 小川 尚希

# 高度技術指導班 第2班(技調)2月期活動報告

【機密性2】

20240311\_応援対策本部総合対策班\_報告会用\_1年保存

派遣期間：令和6年2月1日(木)～2月29日(木)

派遣先：北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所

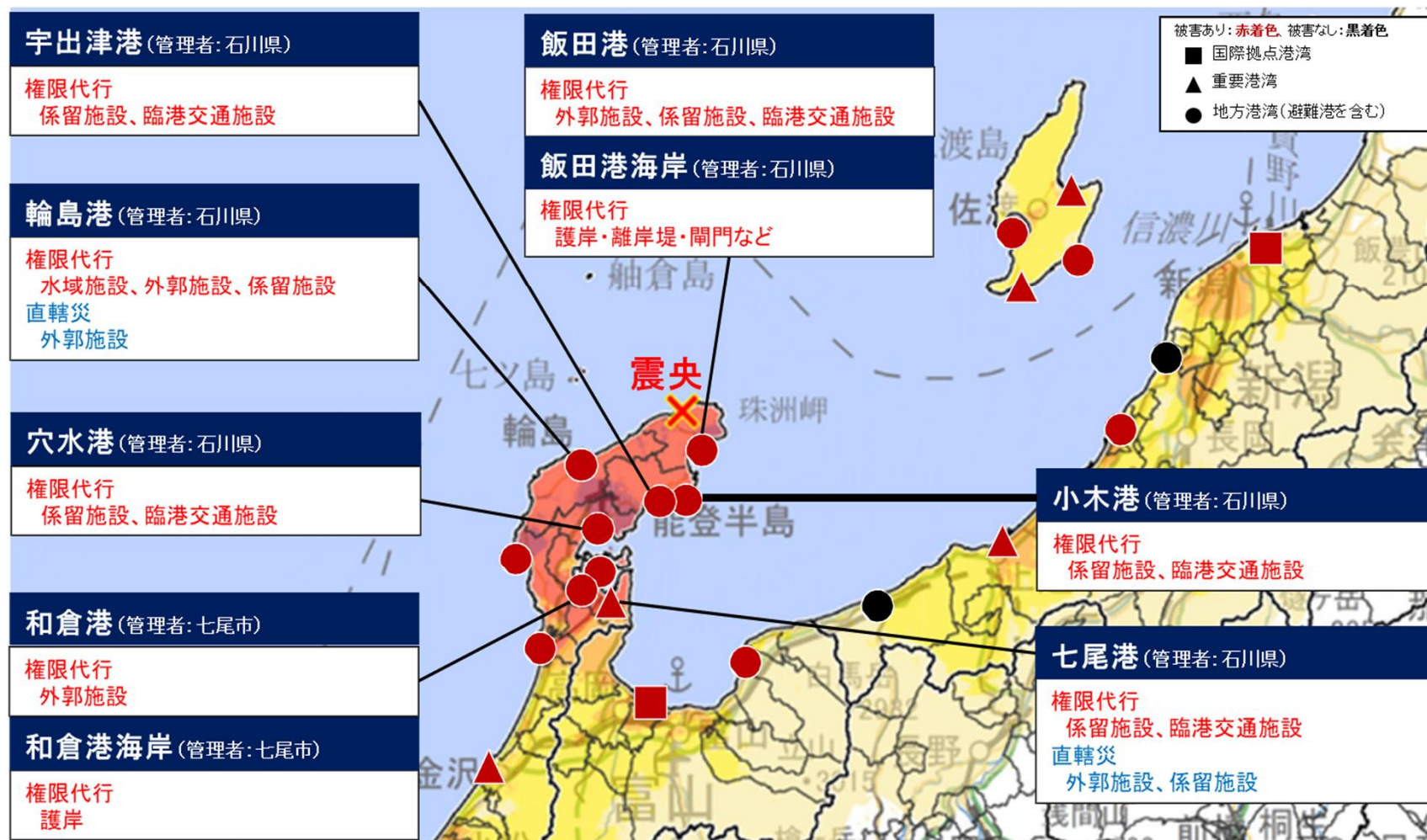
隊員：東北地方整備局 小名浜港湾事務所 沿岸防災対策官

中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所 技術開発課 技術開発係長

四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所 調査課 調査係長

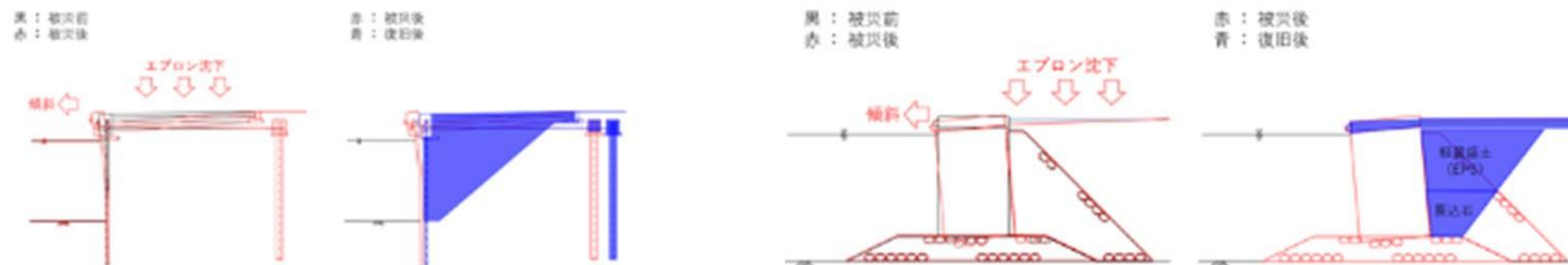
沖縄総合事務局 開発建設部 空港整備課 課長補佐

派遣内容：高度技術指導班(各港湾における被災施設(直轄災及び権限代行)の調査・設計業務の発注など)



## ○業務内容

- ・ 財務説明・査定にむけた資料作成（被災断面、復旧断面のイメージ図）、施設別カルテの作成
- ・ 本復旧にむけた調査・設計にあたっての概算額算定、当初設計資料の確認
- ・ 本復旧にむけた調査・設計業務の発注資料（特記仕様書、積算書等）の作成
- ・ 被災施設の調査にあたってのコンサル等との調整 等



被災断面、復旧断面のイメージ図

## ○活動状況



2/1 北陸地整との打合せ（庁舎内）



2/6 調査設計コンサルとの打合せ（庁舎内）

# 応急対策班（給水支援）

---

大石建設（株）

西村 昇一



## 応急対策班(給水支援) 浜松河川国道

【協力事業者】大石建設(株)

【任 務】石川県輪島市内13箇所の仮設トイレへの給水

【日 程】R6.2.11~2.18

2/11 富山防災センターへ散水車運搬

2/12 引継、金沢受水

2/13,15,17 輪島給水

2/14,16 金沢受水

2/18 金沢受水、引継、任務完了



## 応急対策班(給水支援) 浜松河川国道

トイレトレーラーに水中ポンプで給水(河原田小学校)



# 応急対策班（照明支援）

---

山旺建設（株）

杉本 敬

## 応急対策班（照明支援） 【中部技術】

【派遣者】 山旺建設（株）

【日程】 R6.1.4～10

【派遣先】 石川県輪島市

【任務】 照明作業現場において、災害対策用機械（照明車）の設置・操作及び撤去作業



輪島市里町にて照明作業



輪島市南志見にて照明作業

## 応急対策班（照明支援）①【中部技術】



### 【概要】

被災者の支援のため、道路啓開作業箇所を照明車にて照らしました。

### 【状況】

現地作業開始が震災直後（1/5～）であったため、宿泊所（金沢市内）から現地待機所（桜峠）までおおよそ100kmでしたが、移動時間は片道5時間を要しました。



現地待機所（道の駅桜峠）

# 応急対策班(待機支援車)

---

(株)河村産業所

脇田 侑汰

# 応急対策班(待機支援車管理) 庄内川河川事務所

【派遣者】(株)河村産業所 松野、脇田 【派遣先】石川県輪島市(能登空港)

【日程】R6.1/28~2/3

(管理作業日) 1日目:1/29昼~1/30昼、 2日目:1/31昼~2/1昼、 3日目:2/2昼~2/3昼

【内容】待機支援車の備品や鍵の管理、使用後の整理、燃料残量の管理

作業場所



清掃状況



給油状況



宿泊者の確認状況



# 先遣隊 総括司令班の活動報告

先遣隊 総括班⑨(隊長)

中部地方整備局

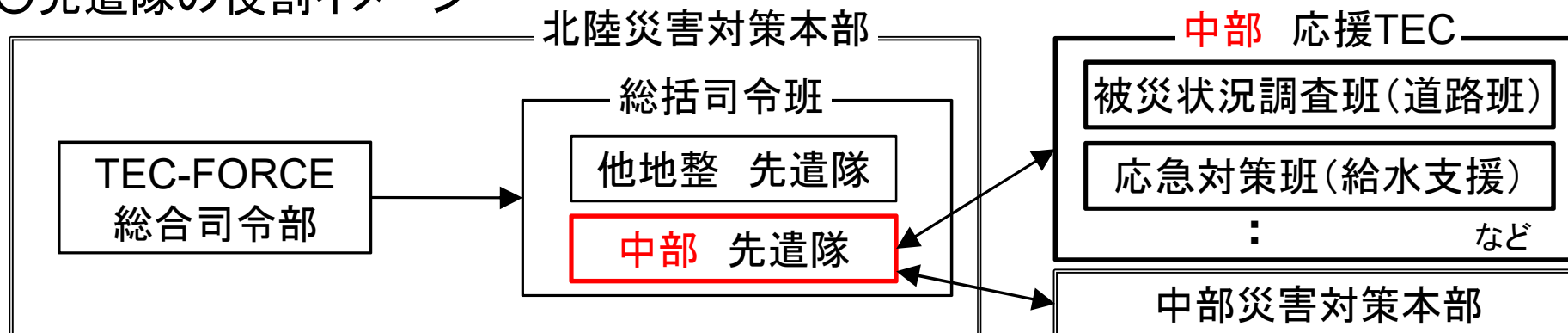
企画部 技術管理課 小森 和弘



○TEC-FORCE総合司令部の指揮のもと、先遣隊は総括司令班として応援TECの班長へ指示・調整を行う業務

※発災当初は、応援規模、TEC隊本体のルートの確認等を実施

## ○先遣隊の役割イメージ



## ○各地方整備局における先遣隊の活動開始

		中部	関東	東北	中国	近畿	北海道	四国	九州
局北 着陸	日	1/2	1/2	1/4	1/6	1/6	1/14	1/22	1/29
	時間	8:35	15:40	14:40	13:45	14:00	7:50	17:15	8:20



- ・2/25中部道路班から珠洲市長へ手交【全ての道路調査完了】
- ・2/26関東・近畿・中国・四国・九州から輪島市長へ手交。2/28東北から穴水町長へ手交
- ・中部 先遣隊第1陣(1/1中整発)から第九陣(2/26撤収)まで57日の活動

# 広域TEC-FORCE 先遣隊の円滑な活動

【機密性2】

20240311\_応援対策本部総合対策班 報告会用\_1年保存

## ○災害対策本部とTEC-FORCE総合司令部の広い執務環境



北陸災対本部

- ・写真の範囲は災対本部の2/3
- ※担当プレート等があれば分かり易い

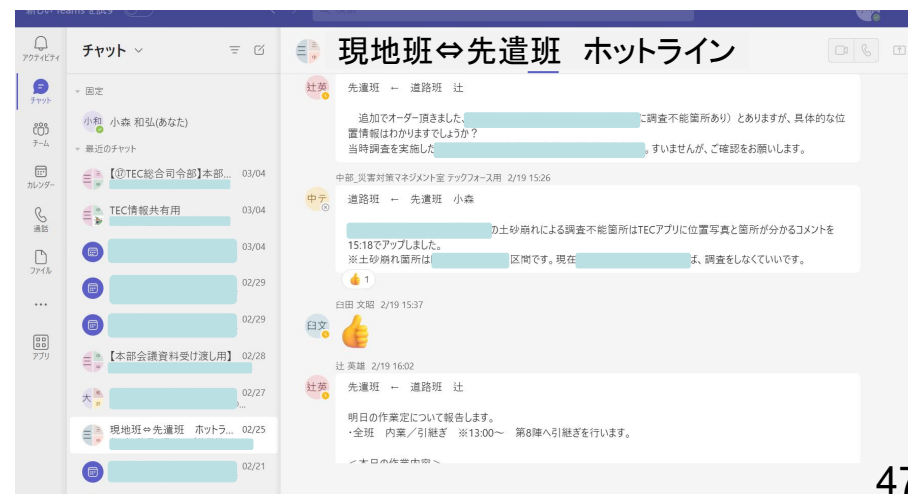


総合司令本部

- ・8地整等の作業および打合せスペース
- ※マイクロがあると更に便利

## ○先遣隊と調査班との情報共有

- ・チャットでホットラインを作成して、互いの確認事項が容易に共有
- ・TECアプリでロジ、作業内容などが容易に確認可能



## ○応急対策班(給水支援)

- ・日々、自治体からの要望により変動があり、毎日16時位に打合せ
- ・中部担当であった仮設トイレ給水量を、北陸災対本部へ報告
- ・各地整 先遣隊が2/26以降、撤収するため各地整災対本部と連絡窓口を設定
- ・各地整ともTECアプリにより給水結果を報告

※給水担当が主に1名(連続業務で激務)

令和6年能登半島地震 国土交通省給水対応状況 R6.2.25 16:00現在 → 調整中 27日以降は暫定

給水車(散水車)	可搬式ポンプ		2月25日(日)	2月26日(月)	2月27日(火)	2月28日(水)	2月29日(木)
派遣日特記事項				給水支援体制の変更(案)			
北陸地整給水車1	6.3t あり(北陸)	R02-1456	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水
北陸地整給水車2	6.3t あり(北陸)	R02-1455	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水 東陽トレーラートイレ給水	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水 東陽トレーラートイレ給水	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水 東陽トレーラートイレ給水	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水 東陽トレーラートイレ給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水
中部地整給水車1	6.3t	R02-1505	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水	待機	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水	待機	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水
中部地整給水車2	6.3t	R02-1506	待機	待機	待機	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水 東陽トレーラートイレ給水(現地確認)	輪島市輪島地区 仮設トイレ給水 東陽トレーラートイレ給水
近畿地整給水車1	4.7t	R02-1679	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水	輪島市 農村ふれあいセンター仮設住宅給水
関東地整給水車6	6.3t	R02-1306	珠洲総合病院6t+ 珠洲商工会議所、直(ただ)小学校で仮設トイレ給水+能登町国庫配水池	珠洲総合病院12t+ 珠洲商工会議所、直(ただ)小学校で仮設トイレ給水	珠洲総合病院12t+ 珠洲商工会議所、直(ただ)小学校で仮設トイレ給水	珠洲総合病院12t+ 珠洲商工会議所、直(ただ)小学校で仮設トイレ給水	珠洲総合病院12t+ 珠洲商工会議所、直(ただ)小学校で仮設トイレ給水
関東地整給水車7	6.3t	R02-1307					
関東地整給水車8	6.3t	R02-1305	輪島市門前地区 仮設トイレ給水	待機	輪島市門前地区 仮設トイレ給水	待機	輪島市門前地区 仮設トイレ給水



## ○北陸地整の気遣い

- ・総合司令部室の出入口付近にゴミ分類袋や珈琲等が設置
- ・予備室(移動日は荷物置き場や更衣室として活用)

# 令和6年能登半島地震 TEC-FORCE派遣(中部地整)まとめ

中部地方整備局

総括防災調整官 立松 明憲

# 令和6年能登半島地震における中部地整の対応

- 2024年1月1日16時10分にマグニチュード7.6、石川県志賀町及び輪島市で震度7を観測。
- 石川県能登地方で大津波警報、山形県から兵庫県北部を中心に津波警報が発表され、輪島港で1.2m以上、富山港で0.8mなど各地で津波を観測。
- 中部地方整備局管内では、岐阜県高山市、飛騨市で震度5弱、長野県、静岡県、愛知県、三重県の一部地域で震度4を観測。(※中部地整管内では被害報告なし)

## 北陸地方の被害情報

3月5日14時00分発表（国交省出典）

### ▲人的被害

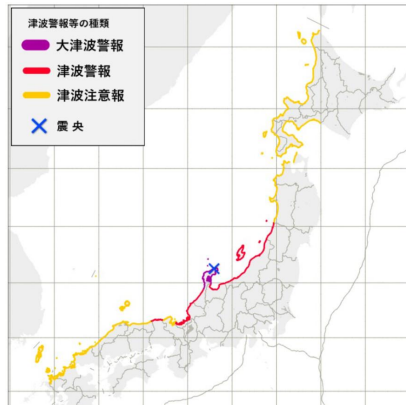
死者 241人  
重傷 320人

### ▲物的被害

全壊 7,983棟  
半壊 13,372棟

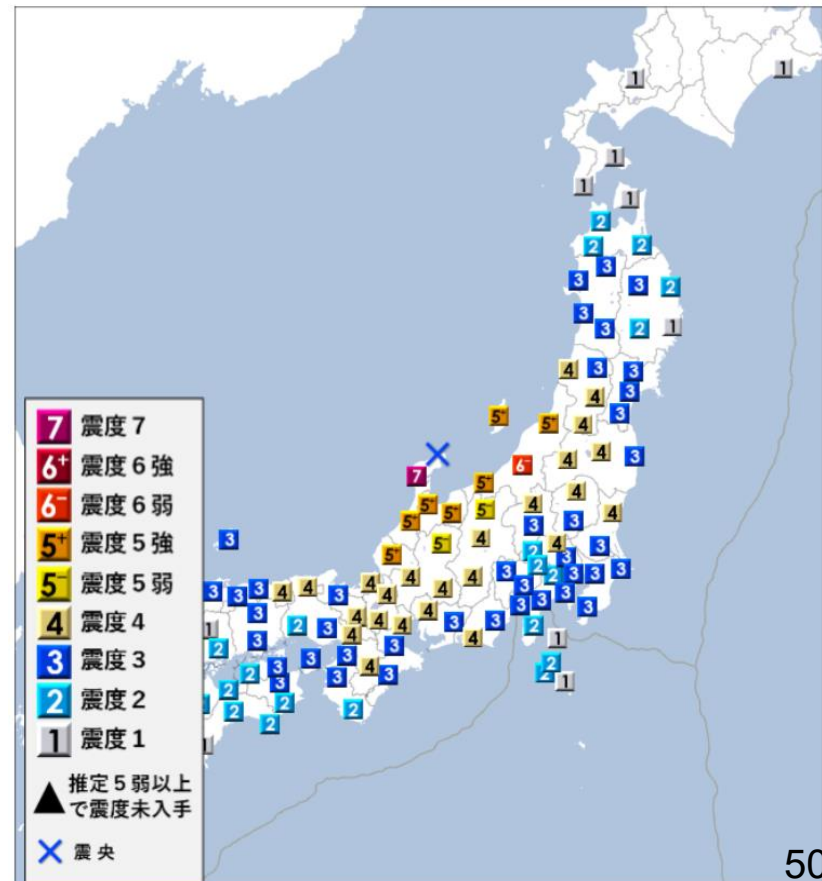
## 津波警報等発表状況

1月1日16時22分発表（気象庁出典）



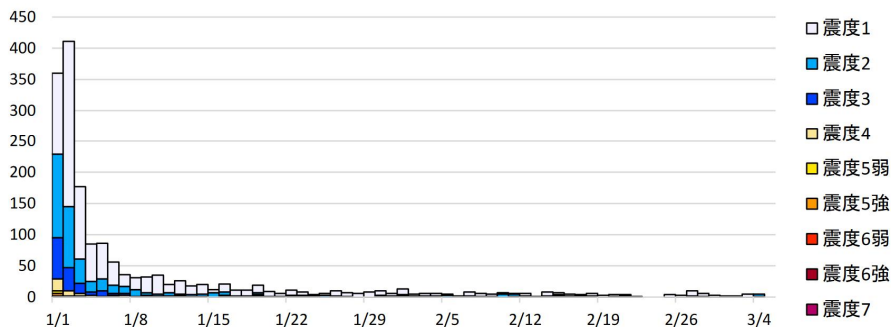
## 地震観測状況

1月1日16時24分発表（気象庁出典）



## 最大震度別地震回数(3月5日時点 気象庁出典)

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数  
(令和6年1月1日～3月5日(日別)、震度1以上の地震)



# 令和6年能登半島地震における中部地整の対応

○今回の地震により、中部地方整備局では、1月1日に応援対策本部を設置。1月1日よりTEC-FORCEを派遣し、被災地支援を継続中。(※3月11日現在、職員実357名(のべ2,168名・日)、企業従事者のべ2,013名・日派遣)  
○本局、各事務所等から備蓄の飲料水約50,000本(500ml換算)、ブルーシート約5,500枚を含む多くの支援物資を輸送。

## ■日本建設業連合会 出発式状況



1月3日9時撮影(撮影場所:中部地方整備局)

・日本建設業連合会				
ブルーシート	土のう袋	携帯トイレ	保存水(2L)	カイロ
3,972枚	4,290枚	500個	240本	300個
乾電池	災害用毛布	懐中電灯	軍手	バスタオル
416本	35枚	33個	36枚	48枚



主な輸送先:金沢河川国道事務所

・日本埋立浚渫協会中部支部協会				
ブルーシート	土のう袋	携帯トイレ	ガソリン携行缶	発電機
284枚	2,800枚	90個	21個	2台



主な輸送先:伏木富山港湾事務所

## ■日本埋立浚渫協会 荷下ろし状況



1月5日9時撮影(撮影場所:伏木富山港湾事務所)

・中部地方整備局				
ブルーシート	土のう袋	携帯トイレ	保存水(2L)	非常食
1,269枚	10,750枚	800個	12,648本	654食
カラーコーン重り	ロープ	給水タンク		
100個	500m	1,177個		



主な輸送先:石川産業展示館、輪島市文化会館

# TEC-FORCEの派遣状況（令和6年能登半島地震）

○令和6年1月1日からの令和6年能登半島地震で、（※3月11日時点） 20240311\_応援対策本部総合対策班\_報告会用\_1年保存

中部地方整備局は TEC-FORCE隊員を延べ、2,168人・日（実人数357人）107班

企業従事者を述べ、2,013人・日（実人数328人）148班

○3県13市にて、現地での情報収集、被災状況調査など、早期復旧に向けた地方公共団体の支援を実施。

（石川県：金沢市、内灘町、かほく市、穴水町、志賀町、羽咋市、宝達志水町、七尾市、珠洲市、能登町、輪島市、富山県：氷見市、新潟県：新潟市）

## 被災状況調査班【完】

**河川班** 期間：2月2日～7日

職員：1班 実人数4人(延べ21人・日)  
 企業従事者：1班 実人数1人(延べ8人・日)  
 調査場所：珠洲市 5か所

**砂防班** 期間：1月2日～2月7日 5陣

職員：19班 実人数70人(延べ456人・日)  
 企業従事者：19班 実人数23人(延べ187人・日)  
 調査場所：輪島市 182か所

**道路班** 期間：1月2日～2月26日 9陣

職員：45班 実人数177人(延べ1,068人・日)  
 企業従事者：45班 実人数37人(延べ304人・日)  
 調査場所：992か所（内数）  
 かほく市(3) 内灘町(8) 穴水町(2) 志賀町(26)  
 羽咋市(1) 宝達志水町(2) 七尾市(213)  
 珠洲市(528) 能登町(205) 輪島市(4)

**建築班** 期間：1月9日～16日 2陣

職員：2班 実人数6人(延べ24人・日)  
 企業従事者：2班 実人数2人(延べ8人・日)  
 調査場所：能登町 61か所

**港湾班** 期間：1月3日～12日 2陣

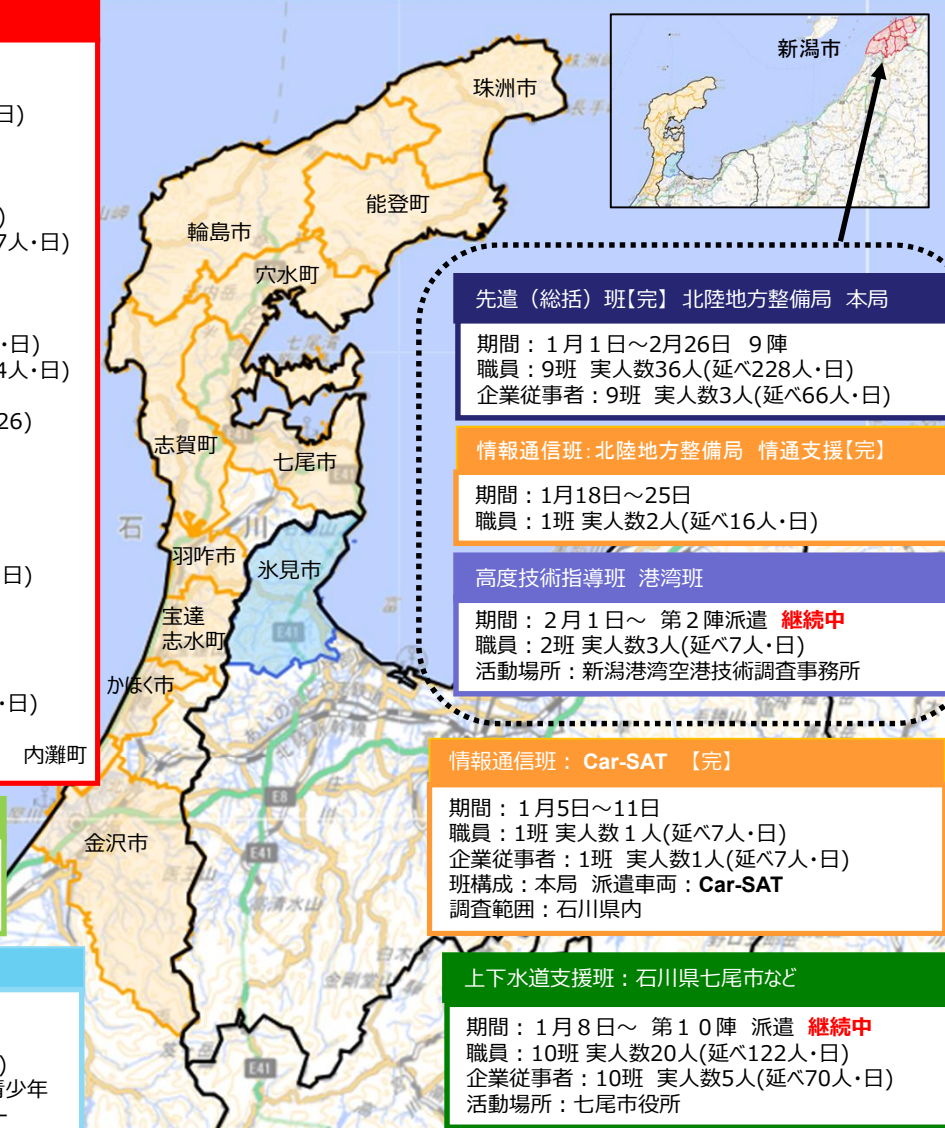
職員：2班 実人数4人(延べ20人・日)  
 企業従事者：2班 実人数2人(延べ10人・日)  
 作業場所：金沢港湾・空港整備事務所

## 高度技術指導班 住宅班

期間：2月26日～3月11日  
 職員：1班 実人数1人(延べ15人・日)  
 作業場所：石川県庁

## 市町道路とりまと連絡班【完】

期間：1月6日～29日 4陣  
 職員：4班 実人数12人(延べ72人・日)  
 企業従事者：1班 実人数1人(延べ7人・日)  
 活動場所：金沢河川国道事務所、石川県青少年総合研修センター、小矢部市市民活動センター



**先遣（総括）班【完】 北陸地方整備局 本局**  
 期間：1月1日～2月26日 9陣  
 職員：9班 実人数36人(延べ228人・日)  
 企業従事者：9班 実人数3人(延べ66人・日)

**情報通信班：北陸地方整備局 情通支援【完】**  
 期間：1月18日～25日  
 職員：1班 実人数2人(延べ16人・日)

**高度技術指導班 港湾班**  
 期間：2月1日～ 第2陣派遣 **継続中**  
 職員：2班 実人数3人(延べ7人・日)  
 活動場所：新潟港湾空港技術調査事務所

**情報通信班：Car-SAT【完】**  
 期間：1月5日～11日  
 職員：1班 実人数1人(延べ7人・日)  
 企業従事者：1班 実人数1人(延べ7人・日)  
 班構成：本局 派遣車両：Car-SAT  
 調査範囲：石川県内

**上下水道支援班：石川県七尾市など**  
 期間：1月8日～ 第10陣派遣 **継続中**  
 職員：10班 実人数20人(延べ122人・日)  
 企業従事者：10班 実人数5人(延べ70人・日)  
 活動場所：七尾市役所

## 応急対策班

### 給水支援 **継続中**

期間：1月3日～19日 1月31日～  
 職員：3班 実人数3人(延べ19人・日)  
 企業従事者：17班 実人数36人(延べ262人・日)  
 作業箇所：富山県氷見市 石川県かほく市  
 能登町、金沢市、輪島市、珠洲市

### 照明支援班 機械班 道路啓開班【完】

期間：1月4日～31日  
 職員：5班 実人数15人(延べ67人・日)  
 企業従事者：9班 実人数86人(延べ554人・日)

### 燃料補給班（小型タンクローリー）【完】

期間：1月4日～16日 2陣  
 企業従事者：4班 実人数10人(延べ52人・日)

### 待機支援車班【完】

期間：1月10日～31日  
 企業従事者：15班 実人数36人(延べ175人・日)

### 電源支援班【完】

期間：1月8日～13日  
 企業従事者：1班 実人数15人(延べ45人・日)

### トイレ支援班【完】

期間：1月8日～13日  
 企業従事者：7班 実人数27人(延べ164人・日)

### モバイルトランクス 1月4日～5日【完】

職員：1班 実人数2人(延べ4人・日)  
 企業従事者：1班 実人数3人(延べ44人・日)

### 応急対策班（無人施工BH）【完】 1班

期間：1月4日～5日  
 職員：1班 実人数1人(延べ2人・日)  
 企業従事者：2班 実人数8人(延べ16人・日)

### 民間ヘリ

期間：1月9日～10日  
 企業従事者：1班 実人数2人(延べ4人・日)

### 物資輸送班

期間：1月3日～5日  
 企業従事者：1班 実人数30人(延べ30人・日)

## R6能登半島地震 活動地域への報告

- 県管理施設について、砂防：102カ所、道路：105カ所 調査を実施。
- 河川 珠洲市5カ所
- 砂防 輪島市：80カ所
- 道路 七尾市：154カ所 珠洲市：528カ所 能登町：205カ所

### ■ 砂防班



2/1 輪島市役所 中山副市長と手交

### ■ 道路班



2/25 珠洲市役所 泉谷市長と手交



TEC-FORCE派遣(R6能登半島地震)  
調査報告及び手交式実施状況

日付	活動班	市町村	報告方法	備考
1月15日	道路班①～⑤	七尾市	手交式	調査報告箇所 154力所
1月28日	市町道路支援班	輪島市	手交式	北陸地整HPIにて公表済み
1月29日	道路班①～⑤	珠洲市	中間報告会	調査報告箇所 106力所
2月1日	砂防班①～③	輪島市	手交式	調査報告箇所 80力所
2月4日	道路班①～⑤	珠洲市	調査報告会	調査報告箇所 86力所
2月7日	河川班①	珠洲市	手交式	調査報告箇所 5力所
2月14日	道路班①～⑤	能登町	手交式	調査報告箇所 187力所
2月18日	道路班①～⑤	能登町	手交式	調査報告箇所 18力所
2月25日	道路班①～⑤	珠洲市	手交式	調査報告箇所 336力所

◎ 県管理					力所
	河川班	砂防班	道路班	合計	備考
内灘町			8	8	
かほく市			3	3	
宝達志水町			2	2	
羽咋市			1	1	
七尾市			59	59	
志賀町			26	26	
穴水町			2	2	
輪島市		102	4	106	
石川県管理施設合計	0	102	105	207	※ 北陸地整経由で報告

◎ 市管理					
七尾市			154	154	1/15(154)に手交式
珠洲市	5		528	533	道路班(528):1/29(106)2/4(86)2/25(336)に手交式
能登町			205	205	2/14(187)2/18(18)に手交式
輪島市		80		80	2/1(80)に手交式

合計	5	182	992	1179	
----	---	-----	-----	------	--

- 3月11日現在TEC—FORCEを派遣を行い被災地支援を継続中。  
(※3月11日時点では、職員2人、協力業者4人を派遣中)
- 今後の見通しとしては、3月末までに全ての班が帰還予定。

## ■3月11日現在の派遣状況

TEC活動(職員2名、協力会社4名)

【応急対策班(給水支援)】 2班 企業従事者 4名  
活動内容:輪島市内にて給水支援

【高度技術指導班(港湾班)】1班 職員 1名  
活動内容:新潟港湾空港技術調査事務所にて内業

【高度技術指導班(住宅班)】1班 職員 1名  
活動内容:石川県庁にて内業

【上下水道支援班】 3/8に一時帰還。  
活動内容:石川県庁にて内業予定

## ■今後の見通し

TEC活動(令和6年3月末に全ての班が帰還予定)

【応急対策班(給水支援)】 企業従事者のべ68名を派遣予定

【高度技術指導班(港湾班)】 職員のべ14名を派遣予定

【上下水道支援班】 職員のべ12名、企業従事者のべ6名を派遣予定